

参加費無料
申込不要

定員
270名

2016年

12月3日(土) 13:30~

(13:00 開場)

岡山国際交流センター

〒700-0026

岡山市北区奉還町 2-2-1 8F イベントホール



講演

報道カメラマンとハンセン病

35年の映像から考える

プログラム

第1部 DVD上映

第2部 講演『報道カメラマンとハンセン病 ～ 35年の映像から考える』



昭和58年ドキュメンタリー
「もうひとつの橋」取材風景。本土と長島の最短距離は30メートル。瀬溝の海峡を取材。

講師略歴

1953年4月岡山県生まれ。

1971年に山陽映画株式会社に入社。1972年にはカメラマンとして、山陽放送株式会社(報道制作局)へ出向。

1982年、時の厚生大臣による長島大橋架橋地点の視察の様子を撮影。その際、初めてハンセン病問題に触れ、「『島流し』の生活を1日も早く終わらせて欲しい」との入所者の叫びがグサッと胸に突き刺さった。それ以来、長島の取材を開始し、以来、途切れることなく持続的に35年間取材を重ね、数々のドキュメンタリー番組・ニュース特集を世に送り出す。

1983年には、ドキュメンタリー「もうひとつの橋～ハンセン病」が「地方の時代」映像祭大賞を受賞。

2002年には、ドキュメンタリー「生きとった証し～ハンセン病」が日本民間放送連盟報道部門優秀賞を受賞。

また、2014年5月には、一般社団法人「放送人の会」より、「放送人グランプリ特別賞」を受賞。

現在も、ハンセン病問題に関するドキュメンタリー番組・ニュース特集を世に送り出し、今なお残るハンセン病に対する社会の偏見・差別を告発し続けている。



講師

宮崎賢氏

主催／お問い合わせ先

岡山弁護士会

TEL:086-223-4401(代)

〒700-0807 岡山市北区南方 1-8-29

【Access】

- JR岡山駅2F中央改札口からANAクラウンプラザホテル方面(西口側)へ出て徒歩5分。
- 会場に駐車場はございませんのでお車の方はセンター東隣の岡山駅西口パーキング、または最寄りの駐車場をご利用ください。

